



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.10
令和2年9月3日
文責：校長 福島

先生の仕事～事務・校務編～



今回は事務職員・校務員の紹介です。

左から、事務職員の原 融子先生、毛利 仁美先生、校務員の音琴(ねごと) 剛先生、事務職員の堀 亜衣子先生です。直接子供の指導にかかわる仕事ではありませんが、裏方的な役割で子供たちの育成を支えてくれています。

事務の仕事は、学校に配当される予算の執行から給食費、転出入の手続きなど多岐にわたります。現在も、コロナ対応として子供たちが安心して学校生活を送るための手続きに努めています。また、保護者からの電話対応も大きな仕事です。保護者の皆様が気持ちよく要件を話すことができるよう、また、お子様についての大切な情報を正確にそして迅速に担任に伝えることができるよう努めています。「春日小の保護者の皆様は、事務が依頼したことへの対応の速さと気持ちよさがとても印象的です。きっと学校と保護者の関係がいいのでしょうか。」と言ってくれました。校長としてとてもうれしい言葉でした。

校務員の音琴先生の仕事も多岐にわたります。朝一番に学校を回って窓を開け、新鮮な空気を校舎に入れることから一日が始まります。施設の修理や点検等、子供たちが安心して安全に学校生活を送ることができるように1日中動き回っています。市役所を往復して教育委員会との文書交換をするのも午後の日課です。先週は、運動場にほこりがたないように、塩化カルシウム500kgを撒いてくれました。おかげでしっとりといい状態です。いつもだじゅで職員を笑顔にしてくれる貴重な存在です。

子供へのかかわり方は様々ですが、かすがっ子の健やかな成長を願う気持ちは皆一つです。